

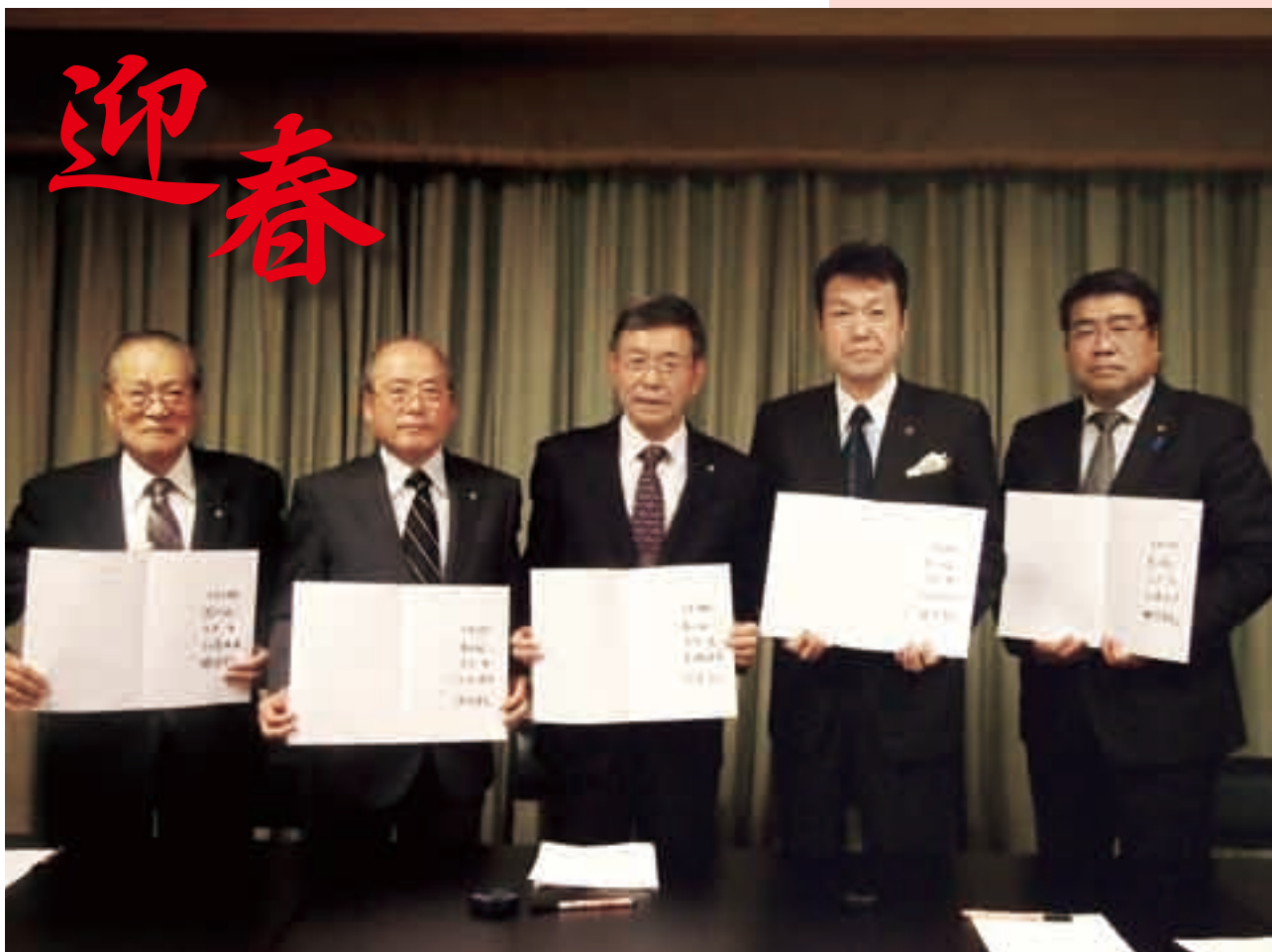
# ぐんま 商工連

Gunma Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry

平成27年1月  
第474号

U R L ◆http://www.gcis.or.jp  
e-mail ◆kenren@gcis.or.jp  
発行所 ◆群馬県商工会連合会  
前橋市関根町三丁目8番地の1  
Tel.027-231-9779(代)  
発行者 ◆武藤 幸夫

## 迎春



(左から武藤県連会長、古美門東町商工会長、関口大間々町商工会長、石原みどり市長、古田島みどり市議会議長)

## 大間々町商工会、東町商工会 合併調印

### CONTENTS

- 表紙 大間々町商工会、東町商工会 合併調印 ..... 1
- 新年のご挨拶 ..... 2~3
- 小規模支援法改正  
ぐんま農と食のビジネス商談会開催 ..... 4
- 第3回 商工会青年部グルメグランプリ ..... 5
- アピタでおいしい群馬再発見  
道の駅川場田園プラザ物産展 ..... 6
- ニッポン全国物産展2014 / 小規模企業共済 ..... 7
- 菅田先生の経営コラム ..... 8

平成26年11月21日、みどり市大間々町内にて大間々町商工会（関口好一会長）と東町商工会（古美門君夫会長）は合併契約書調印式を行いました。2商工会は対等な立場で合併することとし、27年4月から新たに『みどり市商工会』としてスタートします。

調印式には武藤幸夫商工会連合会会長、石原条みどり市長、古田島和茂みどり市議会議長が立会人として出席しました。協力体制をとりながら、大間々町・東町地区の商工業の発展、会員サービスの充実を目指します。



## 年頭所感

群馬県商工会連合会会長

武藤 幸夫

新年明けましておめでとうございます。平成27年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

我が国経済は、輸出関連企業等の業績回復と株価上昇により明るい兆しが見えたものの、消費税率引き上げ以降、個人消費が落ち込み、さらに急激な円安による輸入関連商品価格の高騰が、中小・小規模企業に大きな負担となっています。

このような状況の中、昨年六月に全国の商工会組織が一丸となり要望した「小規模企業振興基本法（小規模基本法）」が制定され、併せて「商工会等による小規模事業者の支援に関する法律」（小規模支援法）が改正されました。小規模基本法により小規模事業者の「成長発展」と「事業の持続的な発展」を基本原則に位置づけ、日本の隅々まで経済の好循環を行き渡らせるには小規模企業の成長・発展が必要不可欠であると改めて認識されました。また、小規

模支援法では会員企業の皆様に寄り添い、きめ細かく支援する、いわゆる「伴走型支援」の体制が整えられました。

昨年の小規模企業支援施策の目玉には、人口減少や高齢化などによる地域需要の変化に応じた持続的な経営を可能にするための「小規模事業者持続化補助金」があり、少額の事業でも補助対象となる利用しやすい補助金のため、多くの小規模事業者にご利用いただきました。商工会では申請からアフターフォローまで支援を行って来ました。

また、全国展開支援事業による物産展や6次産業化事業者を対象とした商談会等を開催し、販路拡大・ビジネスチャンスの創出に取り組みました。

本年も“商工会は「行きます 聞きます 提案します」”のスローガンの下、巡回指導を中心に皆様の悩みや課題の相談を受け、積極的に事業発展の提案を行い、より一層会員企業の皆様の力になれますよう努めて参りますので、引き続き皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに皆様のご健勝とご発展を心より祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。

平成27年 元旦



## 新年のご挨拶

群馬県知事

大澤 正明

明けましておめでとうございます。群馬県商工会連合会の皆様には、希望に満ちた晴れやかな新年をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

昨年は、「富岡製糸場と絹産業遺産群」が世界文化遺産に登録され、また、「ぐんまちゃん」が、県民の皆様の応援を受けて「ゆるキャラ®グランプリ」で見事1位に輝くことができました。長年の懸案であった東毛広域幹線道路も全線開通し、八ッ場ダム<sup>うまどし</sup>の本体工事に見通しが立つなど、午年にふさわしい、群馬県が大きく飛躍した1年となりました。

今年は、こうした昨年からの勢いを加速させ、本県がさらに大きくはばたけるよう県政運営に全力で取り組んでまいります。

さて、県内経済は緩やかな回復基調にありますが、円安による原材料費や燃料費の高騰など、先行きには十分注意が必要です。

県としては、県内景気を下支えしていくため、「7つの交通軸」の整備を進めるとともに、北陸新幹線の金沢延伸でさらに高まる本県の拠点性を最大限に生かし、コンベンション施設の整備のほか、全国トップクラスで推移する企業誘致や、世界遺産効果が期待される観光誘客など、地域経済の活性化に向けて引き続き力を注いでまいります。

また、人口減少という重要課題に対応するため、昨年設置した「群馬の未来創生本部」を中心に、国や市町村、関係機関と連携して、群馬ならではの新しい発想で交流人口の増加促進や新たな雇用の創出などに取り組んでまいります。

地域の振興と活力向上には、地域を支える商工業者が元気になることが不可欠です。そのためには、事業者寄り添ったきめ細やかな支援など、商工業者の力強いパートナーである商工会の積極的な活動がますます重要になります。県としても、皆様と力を合わせ、商工業者の支援に努めて参ります。

今年も「ふるさと群馬」の発展に全力を尽くす決意であります。皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成27年1月1日



## 新年のご挨拶

群馬県議会議長

須藤 昭 男

明けましておめでとうございます。

平成27年の新春を迎えるにあたり、群馬県商工会連合会の皆様に、県議会を代表して、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年、2月に記録的な大雪が県内各地を襲い、かつて経験したことのない甚大な農業被害が発生するなど、県民生活や本県経済に大きな影響を及ぼしました。

一方、6月には、「富岡製糸場と絹産業遺産群」が世界文化遺産に登録され、多くの観光客が訪れました。さらに、富岡製糸場の練糸所など3棟が、県内で初めてとなる国宝に指定され、世界文化遺産登録に続く快挙となりました。また、「ゆるキャラ®グランプリ2014」では、本県のマスコットキャラクター「ぐん

まちゃん」が見事1位に輝くなど、本県にとって、明るい話題の多い年でありました。

こうした中、県議会におきましては、「県民に開かれた議会」「県民の意思が反映される議会」を基本理念とする議会基本条例に基づき、積極的な活動を行っているところです。二元代表制の一翼として、県民の多様な意思が反映されるよう、執行機関の事務執行に対する監視・評価だけでなく、様々な機会を通じて政策の立案・提言を行い、県民の信頼に応えられる議会運営に努めて参ります。

新たな年を迎え、県民の皆様の安全・安心な暮らしを守り、活力ある群馬県を築くために、皆様方のお力添えを頂きながら、一層の努力を重ねて参りたいと考えております。

結びに、群馬県商工会連合会の今後ますますのご発展とご活躍を心から祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

平成27年 元旦



## 年頭にあたって

全国商工会連合会会長

石澤 義 文

新年明けましておめでとうございます。平成27年の新春を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

さて、旧年を振り返りますと、商工会組織をあげて要望を続けてまいりました「小規模企業振興基本法」が成立し、地域とともに歩み、地域を支えてきた小規模企業に光があたる確かな道が拓かれた年でありました。基本法の早期制定に向けて、101万の署名にご協力いただきました会員をはじめ関係者の皆様に、改めてこの場を借りて厚く御礼申し上げます。今年は基本法に基づき、地域で懸命に自助努力を続ける小規模企業の苦勞が報われるような政策を必ず実現すべく邁進して参りたいと存じます。

昨年来、我が国経済は、株価の回復等の明るい兆しが見えるものの、円安による原材料やエネルギー価格の上昇等により、中小・小規模企業の苦境は続き、特に、地方の小規模企業にとっては、景気回復の実感を得ているとは言えない厳しい状況が続いております。

新しい年を迎え、商工会は、組織活動の原点に立ち返り、小規模企業が有する技術や技能を掘り起こすための徹底した巡回訪問はもとより、技術やアイデアを製品化するための企業同士のマッチングの提案など会員の皆様のニーズに応えるため、職員一人ひとりが支援能力向上に努め、地域の支援機関の中核として一層の努力・研鑽を積んでまいりますので、引き続き、皆様のご支援をお願い申し上げます。

終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、今年が明るい一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

平成27年 元旦

## 小規模支援法が改正されました

経営発達支援計画の認定により商工会の支援体制強化が図られます！

平成26年6月に「商工会等による小規模事業者の支援に関する法律」(小規模支援法)の一部を改正する法律が成立し、9月26日から施行されました。

法改正の中心は「伴走型の事業計画策定・実施支援のための体制整備」で、商工会が総力を挙げて小規模企業を応援していくため経営発達支援事業を新たに規定し、需要開拓や経営承継等の小規模事業者の課題に対し、事業計画の策定や着実な実施等を事業者に寄り添って支援する体制や能力を整えた商工会の支援計画(「経営発達支援計画」)を国が認定・公表します。

経営発達支援事業には、経営の発達に特に資する次の4項目が掲げられています。

- ①小規模事業者の経営状況の分析
- ②需要を見据えた事業計画の策定・実施に係る伴走型の指導・助言
- ③商品、サービスの需要動向、地域の経済動向に関する情報の収集、提供等
- ④広報、商談会・展示会等の開催又は参加、需要の開拓に寄与する事業

小規模支援法の改正により、商工会はこれまで以上に会員事業所の皆様の経営支援に力を入れてまいります。積極的なご利用をお待ちしております。

## ぐんま農と食のビジネス商談会 開催

群馬県商工会連合会では、群馬県の農業者と食品関係企業の経営者等とのビジネスマッチング「平成26年はばたけ！ぐんま農と食のビジネス商談会」を、去る10月27日(月)、前橋のアニバーサリーコート・ラシーネにて開催しました。

この商談会では、県内の6次産業化に取り組む農業者等(計44先)と、食品販売、加工業者等(計27先)とお引き合わせする場を提供することにより、県産の魅力ある農産物やこだわりある加工食品の販路拡大を図り、地域ブランドの確立や地域経済の活性化につなげることを目的に開催したものです。

参加事業者の新たな販路や調達先の開拓につながった有意義な商談会となりました。



## 第3回

# 商工会青年部グルメグランプリ ～ぐんまのググッとG-Food～を開催

県青連（大塚幸之助会長）は、12月7日（日）高崎市もてなし広場で第3回商工会青年部グルメグランプリを開催しました。県下43の全商工会青年部と県内の5つの高校、各地域のお勧めメニューをもつ8事業所が参加し、過去最大の全56種の出場となりました。



挨拶する大塚会長

大塚会長は開会式で「県食材を有効に活用し、これまでの伝統食とは一線を画した新しいグルメの開発促進を図りたい」と意気込みを語りました。

会場には大勢の人が来場し、大変な賑わいとなり、売り切れになるブースも続出。来場者による投票の結果、群馬伊勢崎商工会青年部の「GIS蕎麦」がグランプリに輝き、群馬伊勢崎商工会青年部がV2を達成しました。学生グランプリは群馬県立藤岡北高校「もちり米粉のミートドックと藤北Bakery米粉パン」の受賞となりました。



**グランプリ**  
群馬伊勢崎商工会青年部  
GIS蕎麦



**第2位 & 学生グランプリ**  
群馬県立藤岡北高等学校  
もちり米粉のミートドック及び  
藤北Bakery「米粉パン」



**第3位**  
高崎市榛名商工会青年部  
はるなホルモンおきりこみ

**グランプリ** 群馬伊勢崎商工会青年部 GIS蕎麦  
**第2位** 藤岡北高等学校 もちり米粉のミートドック及び  
藤北Bakery「米粉パン」  
**第3位** 高崎市榛名商工会青年部 はるなホルモンおきりこみ  
**<特別賞>**  
**県青連会長賞** 利根実業高等学校 お利根ちゃんのかめっ娘 団子



**特別賞（県青連会長賞）**  
利根実業高等学校  
お利根ちゃんのかめっ娘 団子



大勢の来場者で賑わった場内



V2を達成した群馬伊勢崎商工会青年部の皆さん

アピタで  
おいしい

# 群馬再発見



10月31日（金）～11月3日（月）、群馬県商工会連合会主催、群馬県共催でアピタ伊勢崎東店においてイベント『おいしい群馬再発見！絶品ご当地グルメ大集合』を開催しました。31事業者（うち6事業者は6次産業化認定）の方が出展。

経営革新計画承認、ビジネスプランコンテスト、地域資源活用プログラム認定、6次産業化認定等を受けた事業者による特色豊かな食品が集結しました。

1月9日（金）～12日（月）にもアピタ伊勢崎東店においてイベントを開催します。野外にテントを建てた大規模開催で、調理販売も行い、できたての群馬名物を味わえます。ぐんまちゃんをはじめとするゆるキャラも登場する楽しいイベントです。ぜひ足を運んでみてください。



美味しい群馬  
再発見！  
絶品ご当地グルメ  
大集合



道の駅

川場田園プラザ

開催

11月1日、2日、3日の三日間にわたり、道の駅川場田園プラザにおいて、「美味しい群馬再発見！絶品ご当地グルメ大集合in道の駅川場田園プラザ」を開催しました。「地域力活用市場獲得支援事業—地方公共団体連携型広域展示販売・商談会事業」による物産展です。

利根沼田地区の事業者30社が集い、色とりどりの農産加工品や個性あふれる特製スイーツなどが勢ぞろいしました。

川場田園プラザは高い人気を誇る道の駅で、関東を中心に多くの観光客が訪れます。途中雨に降られることもありましたが大いににぎわい、イベント会場への来場者は3日間で約1万人となりました。



## ニッポン全国物産展2014開催

# おやつランキングで「ル・パティスリー・ヒデ」の 極上焼きショコラが4位にランクイン

11月21日～23日の3日間、池袋サンシャインシティ展示ホールで全国商工会連合会主催「ニッポン全国物産展2014」が開催されました。

群馬県からは7事業者と2商工会が出展。ゆるキャラランキングで1位に輝いたぐんまちゃんも応援に駆け付けてくれました。

物産展内で開催された「ニッポン全国ご当地おやつランキング」には群馬県代表「ル・パティスリー・ヒデ」の「極上焼きショコラ」がノミネート。厳選されたチョコレートのとろける食感と濃厚な味が人気を博し、惜しくも3位入賞とはならなかったものの見事4位になりました。



小規模企業の経営者の皆さまへ

退職後のゆとりある生活のために

## 小規模企業共済制度

先行き不透明なこの時代。  
退職後の生活資金は  
万全ですか？

経営者の皆さま。退職金の準備を中小機構がお手伝いします。

小規模企業共済制度に加入し、毎月掛金を納付すれば、退職時に共済金が支払われ、現役引退後も安心した生活設計が立てられます。

- ① 常時使用する従業員の数が、20名以下(商業、サービス業は5名以下)の個人事業主、共同経営者、及び会社等役員の方が対象です。
- ② 掛金月額は1,000円～70,000円の範囲内(500円単位)で自由に選べます。
- ③ 毎月3万円の掛金(年間36万円)で、例えば課税対象所得400万円の方なら約11万円の節税になります。
- ④ いざという時に掛金合計額の一定の範囲内で事業資金等の貸付けが受けられます。

●本制度の詳細内容は、ホームページまたはパンフレットをご覧ください。

制度の運営機関：独立行政法人中小企業基盤整備機構 TEL：050-5541-7171 (共済相談室)

小規模企業共済

検索



キーポイント

# 経営column

23

## 躍進する企業には新商品開発がある

今回の「躍進する企業には新商品開発がある」では、商品設計のリスク管理の続編として、HACCPの手順について説明させていただきます。



～自己紹介～

氏名 **菅田 洋之** (すげ た ひろゆき)  
 資格 中小企業診断士  
 専門分野 マーケティング 加工食品の新商品開発支援

### 1. HACCPとは (Hazard Analysis Critical Control Point)

HACCPとは、食品の製造・加工工程のあらゆる段階で発生する恐れのある微生物汚染等の危害をあらかじめ分析 (Hazard Analysis) し、その結果に基づいて、製造工程のどの段階でどのような対策を講じればより安全な製品を得ることができるかという重要管理点 (Critical Control Point) を定め、これを連続的に監視することにより製品の安全を確保する衛生管理の手法です。



### 2. HACCPの手順

HACCPを導入する前に以下の手順が必要です。別項で説明する7原則と合わせて、「HACCP導入のための12手順」と言われています。

#### ①手順1

食品メーカーがHACCP導入の必要性を認識して、プランの作成と衛生管理のために工場・品質管理等の担当者からなる専門家チームを編成します。その際、総括責任者は企業の代表者になります。専門家チームは以下の内容を担当します。

No	専門家チームの役割
1	HACCPプランの作成
2	HACCPシステムの推進
3	一般衛生管理プログラムの作成
4	作業者に対する一般的衛生管理プログラムやHACCPプランの教育訓練
5	検証の実施
6	一般的衛生管理プログラムやHACCPプランの見直し、必要に応じて修正

#### ②手順2

原材料と最終製品の規格を確認します。規格書に記載する内容は以下の通りです。

No	記載する内容
1	製品の名称及び種類
2	原材料に関する事項
3	使用される添加物の名称及びその使用量
4	容器包装の形態、材料
5	製品の性状及び特性 (水分活性、pH、製品の規格など)
6	消費期限又は賞味期限及び保存方法
7	製品の保管・流通上の留意点
8	喫食又は利用の方法
9	対象となる消費者

#### ③手順3

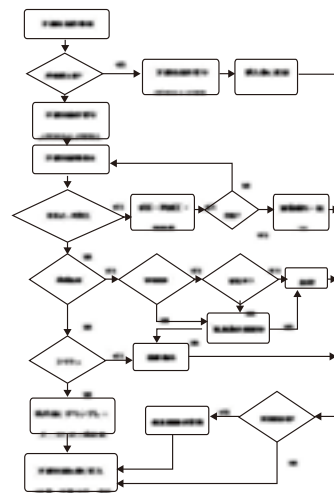
商品の利用方法を記載します。特に、「そのまま食べるか」「加熱調理するのか」「他の材料と混ぜて使うのか」「加熱する際の温度条件は？」を詳細に記載します。

#### ④手順4

製造工程一覧表 (フローダイアグラム) と工場内図面を作成します。原料の受け入れから商品が出荷するまでの全工程と作業内容を記載します。

また、製造現場との擦り合わせをしながら、フローダイアグラムを作成します。これは、作るだけでなく、記載内容と現場の実情が適正か否かを確認する資料となります。

<フローダイアグラム 例>



次回の「躍進する企業には新商品開発がある」では、HACCPの12の手順 (7つの原則) について説明させていただきます。

コラムに記載の内容、およびそれ以外中小企業経営に関してのご相談、ご質問等がございましたら、お気軽にお問合せ下さい。  
 お問合せ先:群馬県商工会連合会経営支援課TEL:027-231-9779